

# 平成26年度2月追加補正予算(案)

6億9,027万円(一般会計 6億9,027万円)

(平成27年3月2日財政課)

国のまち・ひと・しごと創生のための「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金」を積極的に活用し、地域の消費喚起を推進するためのプレミアム付商品券の発行や、静岡市のまち・ひと・しごと創生総合戦略（「地方創生総合戦略」）の策定に先行して行う人口減少対策の実施に係る経費を計上

## 現 状

## ねらい・着眼点

## 主な事業

地域消費の喚起

- ・国の「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」  
(H26年12月27日閣議決定)
- ・徳川家康公顕彰四百年記念事業の実施
- ・個人消費の弱さ  
(2月月例経済報告)



### スピード感を持った 地域消費喚起と好循環拡大 (プレミアム付商品券の発行)

5.5億円

- ①プレミアム付商品券による商業振興及び消費喚起
- ②商品券の名称に家康公四百年祭を使用するなど、家康公四百年祭との連携とPR

★「(仮称)家康公四百年祭記念プレミアム付商品券」を発行する実行委員会への負担金 (5億4,607万円)

### 「(仮称)家康公四百年祭記念プレミアム付商品券」

- ・商品券発行総額 23億4,000万円(予定)
- ・プレミアム率 20%
- ・平成27年7月 商品券販売・使用開始(予定)

地方創生の先行

- ・人口減少問題
- ・南アルプスのユネスコエコパークへの登録  
(H26年6月)
- ・清水港への外国大型客船の寄港増加  
(H22:1回→H27:9回予定)
- ・税制改正による外国人旅行者向け消費税免税制度の拡充

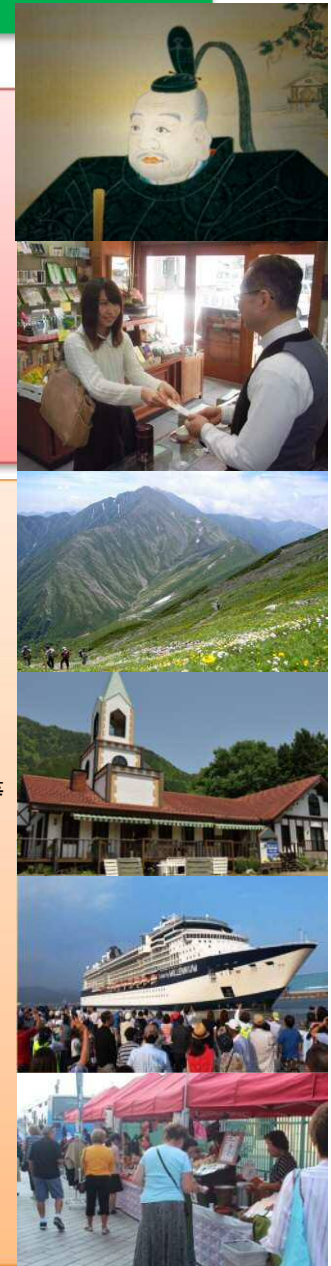


### 交流人口の拡大と 定住人口の維持 (地方創生総合戦略の先行的実施)

1.4億円

- ①静岡市の地方創生総合戦略の策定着手
- ②静岡市の地域資源(南アルプス、清水港)を活かした交流人口の拡大
- ③県内への外国人宿泊客の増加や清水港への外国大型客船の来航を踏まえ、外国人旅行者の市内への取り込みを強化
- ④首都圏等からの移住・定住の促進

- ①地方創生総合戦略策定に係る人口減少対策基礎調査 (1,000万円)
- ②南アルプスユネスコエコパークを活かした交流人口の拡大【誘客促進・情報発信】  
若年世代向けwebサイトの構築、大井川鉄道や周辺市町との広域連携によるプロモーションの実施 等 (726万円)  
【拠点整備】  
「南アルプスユネスコエコパーク井川ビジターセンター」の整備 ※山岳観光や環境保護の展示スペース、井川湖畔展望デッキ等【人材養成】  
ネイチャーガイド(10名)、地域ガイド(20名)の養成 (58万円)  
【アクセス向上】  
観光シーズンの自主運行バスの増便 (292万円)
- ③官民連携による消費税免税店の拡大とインバウンド観光の推進  
・外国人旅行者向けの消費税免税一括カウンター等の整備助成 (1,351万円)  
・清水港への臨時免税店出店促進 (199万円)  
・外国人旅行者の誘致促進 (2,000万円)  
※食体験プログラムの実施、WiFiルーター貸出等
- ④空き家バンクの構築、首都圏等への情報発信(1,000万円)  
※東京有楽町「静岡市移住支援センター」での活用



※事業費は万円単位未満四捨五入